

CELERY

セロリ
NO.39

CELERY 39



セロリ 第39号 2001年4月27日発行
編集：中村学園大学 中村学園大学短期大学部 学長事務室 〒814-0198福岡市城南区別府5-7-1
TEL 092-851-2531 [ホームページアドレス] <http://www.nakamura-u.ac.jp/>

特集

国際交流

ハワイ大学リワードコミュニティーカレッジ短期訪問
家政経済科海外研修(イギリス)

特集2

環境問題を考える(3)

シリーズ企画
大学の光熱水費・省エネチェック



表紙 / 図書館にて
裏表紙 / 西1号館1F喫茶室前にて



特集「国際交流」

ハワイ大学リーワードコミュニティーカレッジ短期訪問	3
家政経済科海外研修(イギリス)	5
中村学園創立50周年告知シンボルマーク作成	6
大学家政学部の改組について	6

シリーズ企画 特集2 環境問題を考える<3>

本学の光熱水費	7
省エネ度チェック	8

NEWS & FILE

平成12年度卒業生就職状況	9
学生生活に関する調査を実施	10

平成12年度卒業生表彰者決定	11
国民年金加入のお知らせ	11
家政経済科自己推薦入試体験談	11
平成13年度入学試験結果	11
図書館だより	12
教員の出版物	12

EVENT & REPORT

学内の主な行事	13
---------	----

OUR NEWS

研究助成・受託研究等採択状況	13・14
表彰のお知らせ	14
教職員の動き	14
広報誌セロリの定期購読について	14

セロリ「CELERY」は、野菜の中でも最も古い歴史を持ち、ギリシャ文学の初頭を飾る2大叙事詩のひとつ「オデュッセイ」の中にセリオンの名で見られます。本学では、校章にもセロリを図案化しており、本広報誌の名称にも採用しています。

大学における教養教育について思う

学長 山元 寅男

今日、大学のみならず、初等教育においても、また、中等教育においても教養教育が問題となっている。それは、大人も子供も、日本人の一般教養の低下が問われているからである。特に、大学生と大学卒業者の教養の低下が進んでいるのではないかと危惧の声がある(大学審議会答申2000年11月)。

ある時、外国の学会に出席した折に、当地の大学に留学中の知人から、「日本人の観光客が町にやってくると、傍若無人な振る舞いや、高価な品物を買ひ漁りこの町の人々からひんしゅくを買っていますよ」と聞かされたことがある。その時、やはり、日本人は世界的に見て教養が足りないのですかね」と話し合ったことを思い出す。

そもそも、教養とは何か今、広辞苑を引いて見ると、第一には、「教養育で」と、第二には、「単なる学殖・多識とは異なり、一定の文化理想を体得し、それによって個人が身につけた創造的な理解力や知識」と、その内容は時代や民族の文化理念の変遷に応じて異なる」とある。従って、個人が身につけた創造的な理解力や知識であるからには

その教養の度合いは個人によって違ってくることになる。大学生における教養の低下はその度合いが低いことになる。それではどうすれば教養の度合いを高めることが出来るか。創造的な理解力や知識を高めるには、専門的な知識のみでなく、人生の基本となるべき知識、換言すれば、「人は如何に生きるべきか」という命題に対して、より完全に近い解答を導き出せるような基本的知識を習得させることである。

大学における教養教育の理念について、文部科学省の大学審議会は、「学問のすそ野を広げ、様々な角度から物事を見ることのできる能力、豊かな人間性を養い、自分の知識や人生を社会との関係で位置づけることのできる人材を育てる」ことを提唱している。「この理念実現のためには、各個人が幅広い学問・文化の分野の基礎知識を習得し、自分の学習により個々人の教養の幅を広げていくことが必要である。現在の大学教育の中で、特に、専門教科に焦点を絞った力リキラムの中では、この様な幅広い基礎知識を付与することは不可能に近い。

今日の高校において、学習教科の選択制

の下で教育を受けてきた学生は、その制度の目指すゆとり教育を勘違いして、自学自習の学習態度を失い、学問に精出さなくとも良いといった風潮に染まった者が多いのは誠に嘆かわしい限りである。

旧制の高等学校では、在学三年間に高等普通教育を幅広い学問分野にわたり学習すると共に、広く世界文学や日本文学、さらには、哲学書、倫理学書等を読破し、それを土台として、友人同士で深く、「人生」について語り合ったものである。今日の学生は小説のみならず、哲学書や倫理学書を読むことすら殆どない者が多い。ましてや、友人同士で、人生について語り合うことなど滅多にないのではと思ふ。携帯電話やインターネットに熱中するのも結構であるが、教養を高めるためには、もっと日本文学のみならず、世界文学に親しみをもち、人生の師ともなる数多くの小説を読み、世界の文化、日本の文化にも触れ、「人間は如何に生きるべきか」という教養の命題により高貴な解答を得よう学生一人一人が自学自習して欲しいと願っている頃である。



入学式

Hawaii

訪問概要

名称 ハワイ大学リーワードコミュニティカレッジ短期訪問
 参加者 短期大学部/食物栄養科、大学/食物栄養学科・流通科学科
 研修先 ハワイ大学リーワードコミュニティカレッジ
 期間 平成13年2月15日～3月4日(18日間)
 引率者 山藤 圭子 教授(短期大学部 食物栄養科)
 橋本 俊二郎 教授(短期大学部 食物栄養科)
 費用 約200,000円



最終日にはSilliman学長より終了証書が手渡された。

短期訪問に参加して

高倉 裕美 (短期大学部 食物栄養科) 平成13年3月卒業

海外旅行初体験だった私は現地に着するまで、日本を離れて生活する事への不安で一杯でした。しかし、実際のハワイでの生活は一日一日が充実していて、抱えていた不安も嘘のように18日間楽しく過ごすことができました。この思い出がまたハワイへ行きたいという思いを強めていると言っても過言ではありません。

私達33名は2月15日～3月3日の間ハワイ大学リーワードコミュニティカレッジでお世話になり、様々な講義を受けさせてもらいました。ハワイ語の授業ではハワイ語はもちろん、ウクレレに合わせて歌をうたいました。フラのダンスレッスンも受け、ハワイの歴史や伝統に触れることができました。

ハワイの伝統的な食べ物についての授業も受け、試食もしました。糖尿病に効果があるという論文が発表されていることには驚き、ますます興味がわきました。タロイモやバターフィッシュ等ハワイの食材を使い、パーティーの料理を作ったりと、食文化に接する事もできました。

メインであるサービスラーニングでは、タロイモ畑で慣れない泥の感触に戸惑いながらごみをとったり、土ならしを

するといった清掃活動を行いました。今思うと、様々な角度からハワイを体験することができて本当に良かったと思います。

今回、一番勉強になったのは英語でのコミュニケーションです。特に英語が苦手だった私にとって英会話は一つの大きな壁でした。初めのうちは英語を話す事に臆病になっていましたが、毎日多くの人々と出会うや交流を重ねることで友人もでき、もっと英語を話したいという強い思いに変わっていきました。

コミュニケーションの楽しさや言葉で表現する難しさ、言葉の大切さを身にしみて感じました。

そして何よりも心を打たれたのは、ハワイの人々の心の温かさです。日本にはない、あの素晴らしい大自然が育んだものなのでしょうか。人柄の良さが街中にあふれていました。

最後になりましたが、お世話になった先生方、私を支えてくれた参加者全員に感謝の気持ちで一杯です。この思い出は一生の宝物です。

今後もこの思い出を大切に何事にもチャレンジ精神で頑張っていこうと思います。



サービスラーニング (タロイモ畑で草取り)

研修日程

1月9日	第1回	準備講習(リーワードコミュニティカレッジの概要・研修内容の説明)
1月31日	第2・3回	準備講習(英語)
2月5日	第4～6回	準備講習(英語)
2月13日	第7回	直前指導
2月15日	研修開始	日本航空でホノルルへ ホノルル国際空港着 オリエンテーション 語学研修(毎日) サービスラーニング (タロイモ畑にて作業、野生生物保護活動、植樹) サービスラーニング:地域社会に協力しながら体験学習すること 各種アクティビティ (ポリネシア文化センター・ビショップ博物館・イオラニ宮殿見学・ワイキキ市内視察・フラレッスン・プランテーションヴィレッジ見学) ホノルル発日本へ
3月3日	研修終了	
3月4日		日本着
4月24日	研修報告会	学生による報告



Hawaiian language のクラス風景。



タロイモやタロイモの葉をココナツミルクで調理したものと、ハーブティー。

タロイモ

国際交流プログラム基本協定締結後、初の訪問となりました。

ハワイ大学 リーワード コミュニティーカレッジ 短期訪問を終えて

短期大学部 食物栄養科 教授 山藤 圭子



食物栄養科17名、大学食物栄養学科7名、流通科学科9名計33名の学生と食物栄養科橋本教授に山藤の35名で2001年2月15日から3月3日までハワイに滞在した。

えひめ丸を悼んでハワイ州庁にもリーワードコミュニティカレッジにもハワイ州旗が半旗で掲げられていた。

黙祷に始まるSilliman学長の挨拶でStudy Programがスタートした。

日頃、若い人と接しながら、日本人はどこへ行く?日本はどうなる?と不安に苛まれている私にとって、送別会の席上で学生の一人が、「ハワイの人々がハワイの文化を大切にいられることを学んで、これから日本の歴史や文化をもっと学びたいと思うようになりました。」と挨拶を述べたことは救いであった。

この第1回短期訪問の主題はService Learningであった。それに、毎日90分の英語の授業とハワイの歴史と文化の学習を組み入れた。Service Learningは地域社会に協力しながら体験学習することであるから、英語、歴史・文化の総合学習でもある。さすが、実学の中村の学生達は楽しそうに働いて、受入れ側に格別好評であった。「日本の学生がこんなに素直で、優しいことを知ってほっとした。」と現地の日本人の先生の感想であった。

ハワイ伝統の食材であるタロ芋のたんぼの泥の中に入って草を取り、足で踏んで耕した。楽しませながら、働かせる指導者の魅力に感心した。作業終了後、実ったバナナの木の下で湧き水で足を洗い、椰子の実をもいで味わっていた。また、野生生物保護地区で外来種のブッシュを抜き取る作業と、絶滅危険種の植樹にも参加した。「えひめ丸の追悼の植樹として」という言葉が添えられて、ボランティアの方々の温かい雰囲気を感じられた。その他、栄養系の学生は食事診断のための入力と、判定資料の打ち出しを練習し、流通の学生はCustomer Serviceの基本として、自分を知る、相手を知る分析法を練習した。

ハワイの植物、薬草、伝統食材を学び、学生手作りの伝統料理ディナーパーティーが催された。学生達は自作のレイをかけて、習いたてのフラダンスで喝采を浴びた。ハワイの歴史の講義は英語で行われたが、プランテーションヴィレッジ、イオラニ宮殿やビショップ博物館の見学が理解を助けていた。

ハワイの植物に関する講義

寮はマノアのハワイ大学本校の敷地内にあり、食堂では色々な国の学生と交流が出来た。食事は選択肢が多く、楽しめるものだった。部屋は窓が広く景色が良く、広さもまあまあであった。鍵。これが問題であった。オートロックで開め出される学生の多かったこと!外で落としてくる人が



▲ハワイの植物に関する講義

寮はマノアのハワイ大学本校の敷地内にあり、食堂では色々な国の学生と交流が出来た。食事は選択肢が多く、楽しめるものだった。部屋は窓が広く景色が良く、広さもまあまあであった。鍵。これが問題であった。オートロックで開め出される学生の多かったこと!外で落としてくる人が



▲ハワイアンカルチャーでのクッキング (ハワイの伝統料理)

何人もいたこと!その処理に明け暮れた私にとって、Key Word is the Key の滞在であった。

休日はまさに、学生達の自由の天下で、思い思いに十分に楽しんでた。

リーワードの受入れは、こまやかな配慮が届いていて素晴らしかった。その一番の功労者のDr Judith Kappenberg (Judy)は中村の学生と別れたくないと、空港に見送りに来て、学生一人ひとりにGirl's Dayのプレゼントを手渡してくれた。

学長のご紹介によりリーワードと接触を開始してから、1年間に、私が交換したMailは114通、そのうち、Judyとは90通に及んだ。分かり合うことがなによりも大切であると実感している。次のプログラムの企画と単位互換に向けて、またMailが始まる。



▲通学はスクールバスで

(本ページの写真は橋本教授が撮影)

中村学園創立50周年告知シンボルマーク作成



学校法人中村学園は、学園祖中村ハル先生が設立され、昭和28年(1953)12月24日に福岡県知事の認可を受け福岡高等栄養学校を設置し、昭和32年(1957)3月15日に中村栄養短期大学設置に伴ない文部大臣の変更認可を受けました。

昭和28年(1953)12月の設立から、平成15年(2003)12月で50周年を迎えます。

ついで、学園内外への広報の一環として、「学校法人中村学園創立50周年告知シンボルマーク」を作成しました。

今後、平成15年度までの間、学園の名刺、封筒、便箋等の印刷物やグッズ類に使用することになります。

大学家政学部の改組について (設置認可申請中)

学長事務室

本学では、平成14年度からの大学家政学部の改組に係る設置認可申請書並びに寄附行為変更認可申請書(第一次申請)を、本年4月末に文部科学省へ提出しました。今後、書類審査、第二次申請、面接審査、実地審査等を経て、本年12月末認可予定となっています。

本誌では、今号からこの改組の内容について紹介していきます。

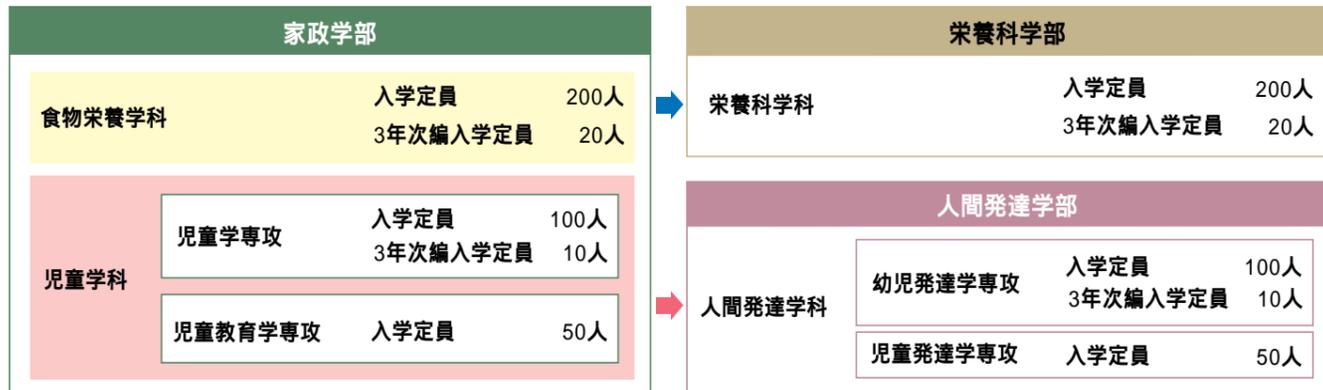
家政学部の改組について - 改組の趣旨

家政学部食物栄養学科並びに児童学科は、これまで人の生命や健康、心と身体の発達に深く関わる分野において貢献できる食物栄養学、児童学のスペシャリストを数多く養成してきました。しかしながら、近年の社会、経済の急激な変化により、両学科が対象としてきた専門分野において、より高度な専門知識と技能を備えた実践力ある人材の養成がますます重要になってきました。このような社会的要請に的確にこたえるためには、教育目標および特色を一層進展させ、教育研究の活性化と専門教育の内容のさらなる充実、多様化が必要になります。このため両学科が家政学部の一学科として存続するよりも学部として独立することにより、自由に特色を発揮でき、積極的に学部特有の斬新な教育活動を展開することができます。また、学部として独立し、独自の意

思決定を行なうことにより、常に時代の要請に的確に対応し、最新の技術・理論・思考を適切に学生に教育するためのカリキュラムの改革など、自己点検・評価を積極的に推進できます。

これらのことから、本学では、現在の家政学部食物栄養学科並びに児童学科を廃止し、その職員組織、施設、設備等を基に、収容定員の増加を伴うことなく、新たに「栄養科学部栄養科学科」並びに「人間発達学部人間発達学科(幼児発達学専攻、児童発達学専攻)」を設置する計画といたしております。

家政学部改組の概要図



ケンブリッジ/キングズカレッジにてフォーマルランチを楽しむ(本人左上)

研修日程

12月6日	事前研修	オリエンテーション
12月13日	研修手続き	
1月10日	昨年度参加者の話	
1月18日	事前テスト(TOEIC-IP)	
2月7日	ホームステイ先での過ごし方	
2月14日	日常の英会話レッスン	
2月17日	最終説明会	
2月18日	研修開始	日本航空でロンドンへ
2月19日	ホームステイ	ロンドン・ヒースロー空港着
		オリエンテーション
		語学研修
		(4クラスに分かれて)
		各種アクティビティ
		(大英博物館・テーブルマナー・
		ウエストミンスター・日本文化
		紹介・ケンブリッジカレッジ
		訪問・コッツウォルズツアー・
		ミュージカル見学等)
3月11日		ロンドンからパリへ移動、
3月12日		パリ半日観光/ベルサイユ宮殿
3月14日		パリ市内観光/ルーブル美術館
3月21日	研修終了	パリ発日本へ
	事後研修	事後テスト(TOEIC-IP)
		および反省会

United Kingdom



海外研修概要

名称	平成12年度家政経済科「海外研修」イギリス・ロンドン ホームステイ(3週間)&フランス・パリ視察(3日間)	カレッジの学生に日本文化を紹介
参加者	短期大学部 家政経済科 48名	
研修先	ハマースミス&ウエストロンドンカレッジ(HWLC)	
期間	平成13年2月17日~3月14日(26日間)	
引率者	中谷安男 助教授(短期大学部 家政経済科)	
費用	大内理恵子 助手(短期大学部 家政経済科)	
	約388,000円	

海外研修に参加して

上釜 朋子(短期大学部 家政経済科)

ロンドンでの夢のような三週間は、あっという間でした。私のホームステイ先の家族は、アンとショーン夫妻で、とてもゆったりとした家庭でした。アンとショーンはとても親切でやさしく、いつも私のことを気にしてくれました。私がホームシックにならないように、私の部屋にかわいい置物をそと置いてくれたこともあり。夕食後はリビングで、今日の出来事や明日の予定、日本とイギリスの文化の違いなど、いろいろな話をしました。英語では思うように伝えられない時もありましたが、絵やジェスチャーを使うことで私の言いたいことを理解してくれ、なんとか会話することができました。

学校生活もとても楽しく、日本文化紹介の日には、カレッジの学生とたくさん話ができ、みんなとても喜んでくれて嬉しかったです。また、ロンドンの小学校を訪問して、お人形みたいにかわいい小学生に折り紙を教えました。朝食を披露する日には、ホストマザーの得意料理の話をしたりして、とても楽しい時間を過ごすことができました。

もし個人で留学していたら体験できないようなことを、経験することができてとても良かったです。

ロンドンで一番印象に残っている場所は、夜のタワーブリッジです。昼間見ても美しい橋が、夜になるとライトアップされ、目に焼きついて忘れられないほど美しい光景でした。他にも美術館や、有名な場所へも行きました。大英博物館ではたくさんのエジプトミイラを見たり、ナショナルギャラリーでは有名なゴッホ、ピカソ、ルノワールなどの絵を見ることができました。本で見る絵とは迫力が違って、一枚の絵の前に一日中座っていたいくらいです。あの有名なグリニッジ天文台にも行き、0度線の上に立ち記念写真を撮ったりもしました。ロンドンの街は全ての建物が大きくて、歴史のあるものばかりです。目の前の風景全てを写真にとって帰りたいほどでした。

海外の友達もできました。たまたまホームステイ先にいたフランス人の女の子です。朝食を一緒に食べたり、夜おしゃべりするうちに仲良くなりました。日本に帰ってきてからも、英語でメールを交換しています。英語を話すのは難しいですが、辞書を引くにつるんな話をしています。これからも頑張っ

この海外研修で私はたくさんのものを得ることができました。イギリスでお世話になったたくさんの人、そして私をイギリスに行かせてくれた両親にとっても感謝しています。



ロンドンの小学校を訪問 1日親善大使(本人前列中央)

省エネ度チェック25

25の質問に答えると、あなたの省エネ度がわかります。YES/NOでお答えください。

- 1 暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定をしている。
- 2 電気カーペットは部屋の広さや用途にあったものを選び、温度設定をこまめに調節している。
- 3 冷暖房機器は不必要なつけっぱなしをしないように気を付けている。
- 4 照明は、省エネ型の蛍光灯や電球型蛍光灯を使用するようにしている。
- 5 人のいない部屋の照明は、こまめな消灯に心がけている。
- 6 テレビをつけっぱなしにしたまま、他の用事をしないようにしている。
- 7 こたつは敷布団と上掛け布団を使用し、温度設定をこまめに調節している。
- 8 食器洗い乾燥機を使用する時は、まとめて洗い温度調節もこまめにしている。
- 9 洗いのものをする時は、給湯器は温度設定を出来るだけ低くするようにしている。
- 10 冷蔵庫の庫内は季節にあわせて温度調整をしたり、ものを詰め込み過ぎないように整理整頓に気を付けている。
- 11 冷蔵庫は壁から適切な間隔をあけて設置している。
- 12 冷蔵庫の扉は開閉を少なくし、開けている時間を短くするように気を付けている。
- 13 煮物などの下ごしらえは電子レンジを活用している。
- 14 電気ポットは長時間使わない時には、コンセントからプラグを抜くようにしている。
- 15 洗濯する時は、まとめて洗うようにしている。
- 16 お風呂は、間隔をおかずに入るようにして、追い焚きをしないようにしている。
- 17 シャワーはお湯を流しっぱなしにしないように気を付けている。
- 18 温水洗浄便座は温度設定をこまめに調節し、使わない時はふたを閉めるようにしている。
- 19 車のアイドリングはできる限りしないように気を付けている。
- 20 車は無駄な荷物を積んだまま運転しないように気を付けている。
- 21 車は経済速度を心がけ、急発進、急加速をしないように気を付けている。
- 22 車のタイヤの空気圧は適正に保つように心がけている。
- 23 外出時は、できるだけ車に乗らず、電車・バスなど公共交通機関を利用するようにしている。
- 24 電気製品は、使わない時はコンセントからプラグを抜き、待機時消費電力を少なくしている。
- 25 電気、ガス、石油機器などを買う時は、省エネルギータイプのものを選んでる。

YESの数で
採点しよう!

- 0～9問 もっと頑張れ
- 10～15問 まだまだ
- 16～21問 まずまず
- 22～25問 ずばりOK!

(参考資料)
財団法人 省エネルギーセンター
公式ホームページ

省エネ行動による年間省エネ効果の主な事例です。(それぞれ年間削減額です)

エアコン(2.2kW)による暖房の場合、温度設定を21℃から20℃へと1℃変えることにより、1,640円の削減。

電気カーペット(3畳用)の温度設定を強から中に変えることにより、4,280円の削減。

白熱電球54Wを電球型蛍光灯に取り変えることにより、1,790円の削減。

冷蔵庫にものを詰め込み過ぎないようにすることにより、1,570円の削減。

煮物などの下ごしらえに電子レンジを活用することにより、930円の削減。(1リットルの水を沸騰させる場合の熱消費で算出)

電気製品を使わない時はコンセントからプラグを抜き、待機時消費電力を少なくすることで、3,800円の削減。

温水洗浄便座は温度設定をこまめに行うことにより、860円の削減。また、使わないとき蓋を閉めることにより、1,120円の削減。



特集

環境問題を考える③ 本学の光熱水費

管財課長 保坂 章一

社会の営みに於いて光熱水の占める割合が、今のようにならなくなった時代では、それは燈火・燃料・生活用水を指しており、無限のものと思われていました。しかし20世紀から21世紀に移行した現代に於いて、人類は今だ経験したことのない程の興隆を、体験しつつあり、それに伴って光熱水の占める割合が増大してあります。これは本学にも当てはまることであり、電気・ガス・暖房用ボイラー燃料(A重油)・水道の年間使用量の動向をみますとグラフのようになります。消費の伸びが最も大きいのは電気で、平成7年度をベースに16%増の177万6千キロワットとなっています。この原因としては、電気駆動する機器の氾濫、講義室への空調設備の導入、西4号館の



本学の受電設備



建設等が上げられます。ガスは12パーセント強の減少となっております。これは暖冬の影響も多少あるかと思われませんが、暖房器具がガスストーブからエアコンへと変化した為の使用量の減少で、それ相等のエネルギーが電気で消費されたと思われる。

しかし今後は、ガス利用の空調設備等の普及が予想されますので、使用量は増加に転ずるものと考えられます。

光熱水の中で唯一純粋に減少しているのが水道で8パーセント程減少しております。これは福岡市が恒常的な水不足の為に計ってきた節水対策(トイレ洗浄バルブの福岡市型節水フラッシュ弁への取替え)の効果が現れてきたものと思われまます。光熱水費の支出を総合的にみてみ

ますと、7年度は7800万円程でしたが11年度は約8000万円となっており、7年度をベースに2.5%の増加を示していますが、本学に於ける7年度以降の教育環境の整備・拡充を考えるならば至極当然な値であると結論できます。

ところでエネルギー消費を環境保護対策の観点から見ますと、消費の増大が二酸化炭素によって引き起こされる温暖化現象が、更に地球規模の環境破壊を招いており、これらを防ぐ為に平成9年に京都にて地球温暖化防止会議が開催されたことは広く知られております。そこでは日本に対し非常に厳しい温室効果ガス排出量の削減目標が定められました。達成の目途も立っていない現実の中で我々がやれることは、小さな心配りの節電・

節水しかないと思われまます。これら省エネ対策として本学では、今までの水機器への変換、地下水・雨水の有効活用を計った水道設備の導入、消灯タイマー組み込みの照明機器の利用等を検討しております。

教職員に於いては、文部科学省からの通達を今一度熟読され、講義終了後の消灯の励行、「冷暖房設定温度の厳守(冷房時28度以上、暖房時20度未満)」、「エレベーター使用を少なくする為の階段利用の励行」、「業務合理化の推進」、「居残り業務の削減」を実行されたいと思ひます。

我々皆が、近未来のこの星の運命を、握っていることを念頭に置いて。

学生生活に関する調査を実施 —学生課—

本学では、在学生の学生生活の現状と変化を正確にとらえ、学生の実態や意見を把握するため学生生活に関する調査を実施しました。

本調査をもとに、学生の生活スタイルや行動様式などをとらえるとともに、大学生生活の充実度等についても定点観測資料としてまとめることにしました。

調査の実施にあたっては、学生生活調査実施委員会を設置し、調査項目の検討から実施、調査結果の取りまとめを行いました。

【実施の概要】

調査対象は、平成12年9月1日現在で在籍する大学1,550名、短期大学部1,435名の全在生とし、後期授業開始後に各学科指導主任を通じて配布、回収を行いました。全体の回収率は、大学が77%、短期大学部が85%でした。

調査の内容を大きく分類すると、入学経路 生活と意識 クラブ・サークル活動 ア

ルバイト 学生の生活費 不安や悩みについて 学内食堂について 学生生活の充実度 授業・教育の満足度の9項目について、92の質問を行いました。

回収した結果は、本学の情報処理センターで基礎集計を行い、その結果を基に学生課でまとめ、学生生活実施委員会において、報告書の編集を行いました。

大学については、平成7年に続いて今回2回目の実施となり、前回からの変化についても、報告に盛りこむこととしました。

【調査結果について】

大学の調査結果からは、学生生活環境の変化が窺えました。学生の生活費の中でも、家族からの経済支援が、5年前と比べやや低くなり、そのため、アルバイトへの就労率や奨学制度の利用率が上昇、アルバイト収入の支出目的も、生活費支出と答えた学生が前回を上回りました。

こうした学生生活環境の変化はクラブ・サー

クル活動参加率の減少の一要因とも考えられます。

一方短大では、入学経路において本学を選んだ理由が、「就職や将来を考えて」と答えた学生が51.2%と最も高くなりました。また本学では、免許・資格など専門性、目的がはっきりしているため、卒業後の進路も「専門職」を希望している学生が65.7%と多く、そうした学生の目的意識に対する学修や学修環境に対する充実度や満足度については比較的高い結果が得られました。

このほか、不安や悩みがあると答えた学生が、大学が74.4%、短大では80%と高い割合となっています。

全体を通じて、教育の場としての充実度、学生生活の満足度は、下表のとおりで、大学・短大とも過半数の学生が、教育の場として充実しており、学生生活にも満足しているとの回答でした。

平成12年度卒業生就職状況 —就職室—

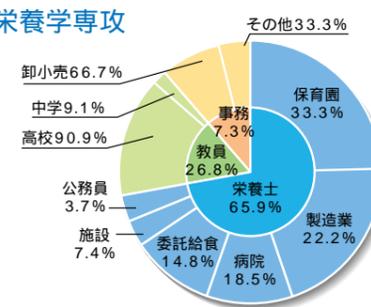
平成12年度卒業生の3月末現在の就職内定状況は、大学92.4%短大91.0%でした。前年度と比較して大学はプラス17.8%、短期大学部はプラス8.0%となりました。景気見通しが不透明であり就職難が続く中、健闘したといえましょう。これも、これまでの本学卒業生の実社会での高い評価の現れであると確信しており、新卒者の健闘を称えとともに社会での活躍を期待しております。

また、就職室では、就職時に有利となるような資格取得をサポートするため、各種資格支援講座や、セミナー等も開催しております。一方、在学生のみならず卒業生についても就職相談や就職の斡旋を行っておりますので、是非ご活用ください。

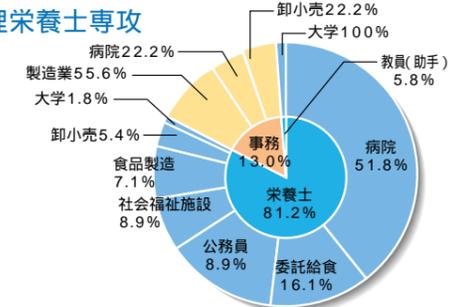
今後とも、皆様から信頼される就職室を目指し、努力して参りますので、よろしくお願いたします。

大学 家政学部

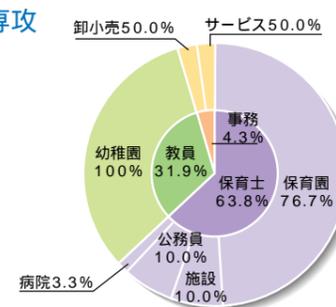
食物栄養学専攻



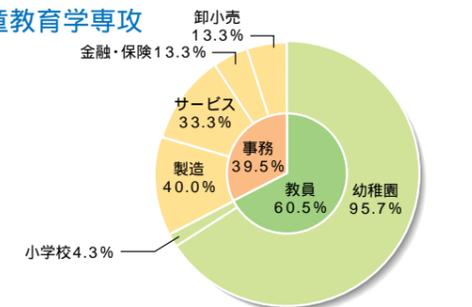
管理栄養士専攻



児童学専攻

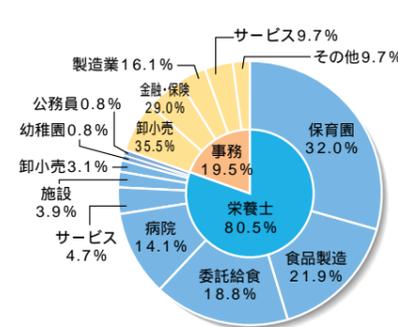


児童教育学専攻

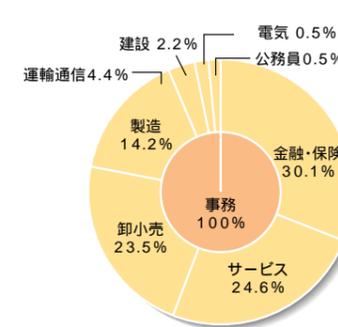


短期大学部

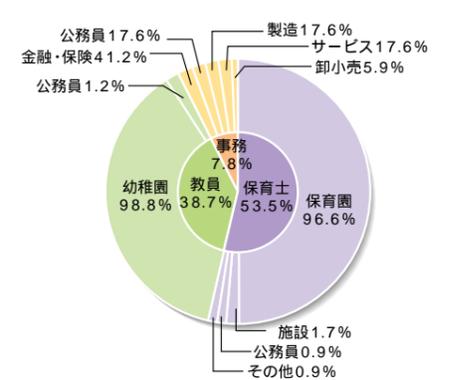
食物栄養科



家政経済科

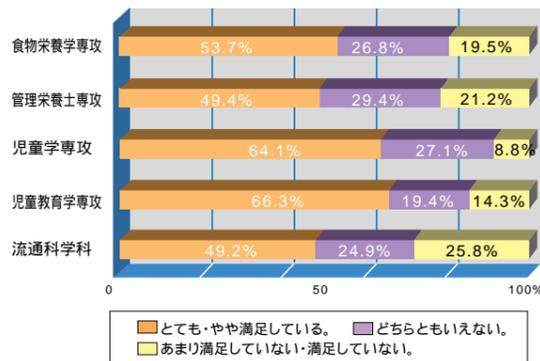


幼児教育科

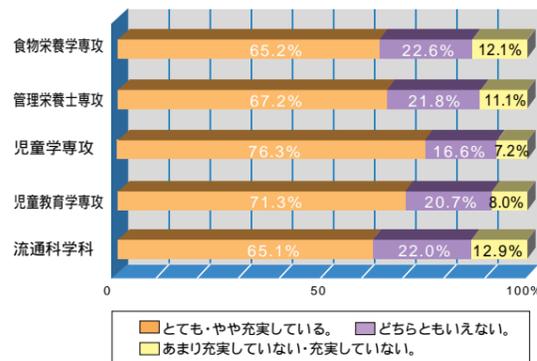


就職決定数を100とする。

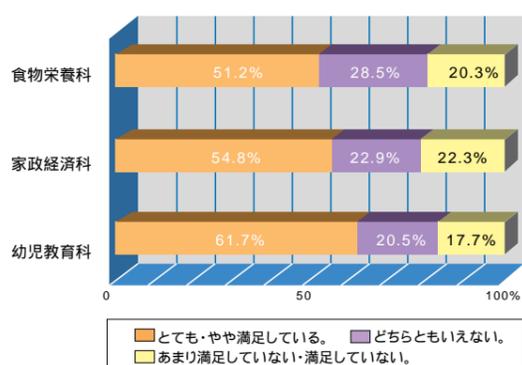
Q 学生生活を送っていることに満足しているか(大学)



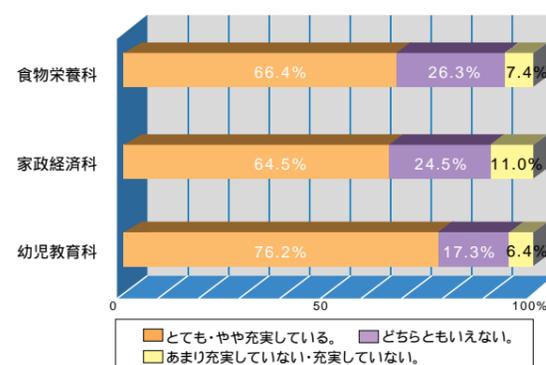
Q 総合的に見て教育の場として充実しているか(大学)



Q 学生生活を送っていることに満足しているか(短期大学部)



Q 総合的に見て教育の場として充実しているか(短期大学部)



【 詳細は、次号のセロリで掲載する予定です。】

館内利用のワンポイント

一般的に、多くの学生は講義・実習・演習・ゼミ・就職などの学習や調査のために図書館を利用していることでしょう。館内所蔵の図書や雑誌・視聴覚資料(CD, CD-ROM ビデオ等)を効率よく活用し切れているのだろうかという疑問に思うことがあります。

学術雑誌を見よう!

学生のなかには入手したい情報のターゲットを図書だけに絞り込んでいる人をよく見かけます。それに比べ雑誌を活用している人が少ないのではないのでしょうか?

『雑誌』は単純に図書と比べると、読み易いこと、情報内容が常に新しいという点が特長です。

日頃から、教科に関連している雑誌がどこに配架されているのかチェックしておくとい良いでしょう(3,4階の雑誌コーナー)。最新巻号の特集や目次程度は見る習慣をつけておくと、後になっても役に立つことが多いものです。

当館では、雑誌は2ヶ年度過ぎると製本し、図書として『製本雑誌コーナー』へ学部単位で配架しています。このコーナーも大いに活用してください。

集密書架内の資料について

当館4階の集密書架(移動式書架)を

覗いたことがない方がいるのではないのでしょうか?

ここには、他大学の研究紀要(研究出版物)・寄贈図書・新聞縮刷版図書などの他に、政府各省庁・地方自治体・研究機関から送られてくる統計書・年報・研究報告書などの寄贈資料が収蔵されています。

これらは、電算データにはないので検索しても出てきません。学部・学科の専門領域に参考となるものがあるので、見ておく価値があります。

ネット検索

インターネット検索について言えば、情報の入手先をよく確認して欲しいものより、信頼度の高い政府や自治体、法人格の研究機関・団体等が比較的安全でしょう。

いずれにしても、参考図書コーナー配架の「現代用語の基礎知識」・「イミ

ダス」・「知恵蔵」から引用するだけで仕事を片付けるというような安易さは好ましいことではありません。

大学図書館って

「図書館を学習上のときだけ利用する」と言う声を聞くと少し悲しくなります。限られた学生生活のなかで、どれだけ自分を実らせるかという視点で、図書館を利用してください。教養書や趣味の本、外国文学映画ビデオなど新刊がたくさん入りました。

たまには、一人、図書館で瞑想にふけてみましょう。書架の林のなかで、あなたはきっと巡り会うべき本に出会うことでしょう。

* 次回は、本学図書館の利用状況についてお伝えいたします。

国民年金の疑問にお答えします。

Q 学生も加入するのですか?

国民年金法により学生も20歳から必ず加入し、保険料の納付が義務づけられています。万が一、在学中にケガや病気で障害者になったときの障害基礎年金や、老後に老齢基礎年金が受けられます。

Q 将来、ちゃんと年金がもらえるの?

国が責任をもって運営しており、国の負担額の増加が予定されるなど、今後60年間の長期にわたり財政の収支計算を行っていますので、現在20歳の人でも安心して年金が受けられます。

Q 加入手続きはどこで?

20歳になったら住民票のある市区町村役場の年金係窓口で学生証をお持ちください。

Q 保険料は?

一人、月額13,300円です。納付した保険料は全額、所得税や市県民税の所得控除の対象となり税金が安くなります。父母等の方が保険料を支払われた場合はその方の税金が対象となります。年末調整や確定申告の際には手続きを。

Q 学生なので保険料が納められないが?

保険料が納められないときは「学生納付特例制度(納付猶予)」を今すぐに利用してください。学生本人の年間収入が133万円以下であれば該当しますので、市区町村役場で申請してください。学生納付特例承認を受けると、納付が猶予されるとともに、障害基礎年金を受ける権利が保障され、年金受給資格期間にも算入されます。申請は毎年必要であり、年度始めの5月までに更新してください。

Q 学生特例承認期間の保険料は払う必要があるのか?

老齢基礎年金を受け取る際の額は保険料の納付月数で計算しますので、学生納付特例期間分の保険料もできるだけ早めに支払われた方が良いでしょう。なお、後払い(追納)する場合、3年度目から保険料には年4%の加算金が生じますので、ご注意ください。

Q 保険料を納めないとならぬの?

学生納付特例制度も利用せず、保険料を未納のままにしておくと、学生時代はもちろんのこと新入社員一年目の障害関係の年金が受けられなくなったり、老後の老齢基礎年金が減額されます。

平成12年度 卒業生表彰者決定

各養成課程を優れた成績で卒業する学生を各種団体が表彰しているが、平成12年度は、下記の通り決定した。また、本学「中村ハル育英奨学金」により、在学期間中の成績優秀者におくられる「総合GPA表彰」者も決定し、表彰者には、3月23日の卒業式当日、学長から表彰状が授与された。

●全国栄養士養成施設協会会長表彰者			
大学	家政学部 食物栄養学科	食物栄養学専攻 管理栄養士専攻 食物栄養科	山崎 文 井手 はるみ 内川 昌子
短期大学部			

●全国保育士養成協議会会長表彰者			
大学	家政学部 児童学科	児童学専攻 幼児教育科	伊藤 智子 飯田 絵美
短期大学部			

●日本フードスペシャリスト協会会長表彰者			
大学	家政学部 食物栄養学科	食物栄養学専攻 食物栄養科	岩本 悦子 久保 佳美
短期大学部			

●中村ハル育英奨学金による表彰			
総合GPA表彰者	短期大学部	食物栄養科 家政科 幼児教育科	三苫 恵子 阿部 敏子 後藤 公里

この表彰は、平成10年度入学生より適用されるため、今回の表彰は、短期大学部のみ

平成13年度 入学試験結果について

推薦(公募制)							
学部	学科	専攻	募集人員	志願者	受験者	合格者	競争率
家政学部	食物栄養学科	—	70	210	210	89	2.36
		児童学専攻 児童教育学専攻	40	97	97	47	2.06
	流通科学部	流通科学科	—	20	24	24	1.20
大 学 一 般]							
学部	学科	専攻	募集人員	志願者	受験者	合格者	競争率
家政学部	食物栄養学科	—	100	599	595	142	4.19
		児童学専攻 児童教育学専攻	50	329	324	98	3.31
	流通科学部	流通科学科(前期)	25	320	318	84	3.79
	流通科学科(後期)	75	548	543	246	2.21	
	流通科学科(後期)	10	101	97	31	3.13	
外国人留学生]							
学部	学科	選考種別	募集人員	志願者	受験者	合格者	競争率
流通科学部	流通科学科	推薦	10	12	12	8	1.50
		現地入試(台湾)		2	2	2	1.00
		一 般		9	9	6	1.50

大 学 院							
学 科	選考種別	募集人員	志願者	受験者	合格者	競争率	
栄養科学研究科	推薦	6	5	5	5	1.00	
	一 次		0	0	0	—	
	二 次		2	2	2	1.00	
短 期 大 学 部							
推 薦]							
学 科	選考種別	募集人員	志願者	受験者	合格者	競争率	
食物栄養科	公募制	90	181	181	109	1.66	
	公募制	30	20	20	20	1.00	
	指定校制	100	152	152	152	1.00	
家政経済科	自己推薦制	10	13	13	13	1.00	
幼児教育科	公募制	90	284	284	133	2.14	
一 般]							
学 科	募集人員	志願者	受験者	合格者	競争率		
食物栄養科	40	312	311	72	4.32		
家政経済科	30	85	83	57	1.46		
幼児教育科	40	399	397	109	3.64		

競争率は、受験者数/合格者数(小数点第3位以下を四捨五入)

教員の出版物

著 書	著 者	発 行	発行月	
イラスト 栄養指導論	城田 知子 (短期大学部 食物栄養科 教授) 林 辰美 (家政学部 食物栄養科 助教授)	共著	東京教学社	平成12年12月
	アントルプレー 創造	古川 公成 共著 (流通科学部 流通科学科 教授)	生産性出版	平成13年1月
イノベーション 経営	古川 公成 編著 (流通科学部 流通科学科 教授)	放送大学 教育振興会	平成13年3月	
実践ラノゲ 読本	中野 裕史 共著 (家政学部 児童学科 講師)	山海堂出版	平成13年3月	
Impressive Movie Scenes	中谷 安男 共著 (短期大学部 家政経済科 助教授)	金星堂出版	平成13年3月	

著者は、本学教員のみ記載

新 着 情 報

プロジェクトX 挑戦者たち

NHK「プロジェクトX」制作班編
1. 執念の逆転劇
2. 復活への舞台裏
3. 翼よ、よみがえれ
(以降、継続刊行中)



プロジェクト成功の陰には無名の日本人を主人公とする組織と群像の知られざるドラマがあった。熱い情熱を抱き、使命感に燃え、直面する障害を乗り越え、マニュアルのない状況を切り拓いていった感動の実話です。

DVD版 スパイシーラブスーパ

中国・西林映画製作所製作
1998 中国文芸映画
(日本語字幕スーパー)



結婚は、甘いのか、辛いのか、酸っぱいのか、現代中国で繰り広げられる或るカップルの愛と人生の機微を、5編のエピソードで物語ります。他に、DVD版中国文芸名作数種を配架しています。AVコーナーでお楽しみください。

岩波新書 文庫本 (新赤版)

714 日本経済図説 第3版
宮崎勇, 本庄真著
715 一葉の四季 森まゆみ 著
716 ダムと日本 天野礼子 著
717 公共事業は止まるか
五十嵐敬喜, 小川明著
(以降、継続刊行中)



時代の様相は迷濛の度を深めて、科学技術の発展と価値観の多元化が根本的に問い直されている現代において、なくてはならない教養書と言えよう。コンパクトで手軽、短時間で読める「読書の入門書」としてお勧めします。ひと月に10冊程度が刊行されています。

教職員の動き

新任 (平成13年4月1日付)



教授 (大学 家政学部) 沖田 千代



教授 (大学 家政学部) 金出 明子



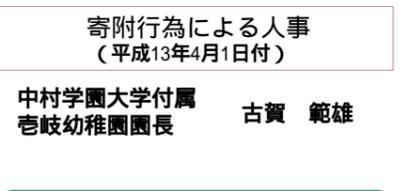
教授 (大学 家政学部) 福浦 幾巳



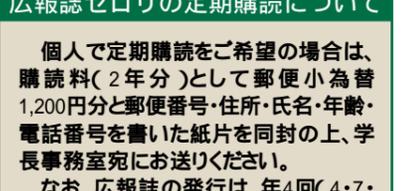
教授 (大学 流通学部) 神品 光弘



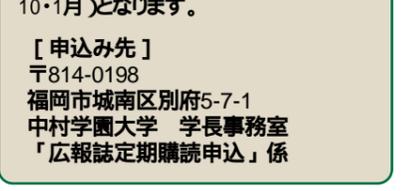
教授 (大学 流通学部) 柳沢 孝



助教授 (大学 家政学部) 田中 幸代



講師 (大学 流通学部) 片山 富弘



講師 (大学 流通学部) 吉川 卓也



講師 (大学 流通学部) 柳澤 さおり

常勤助手 (短期大学部) 古田 宗直

常勤助手 (短期大学部) 皆元 裕美

教務課 高尾 晃子

教務課 若松 美帆

あさひ幼稚園 常勤講師 沖 弘美

杏岐幼稚園 常勤講師 田口 幸子

寄附行為による人事 (平成13年4月1日付)

中村学園大学付属 古賀 範雄

広報誌セロリの定期購読について

個人で定期購読をご希望の場合は、購読料(2年分)として郵便小為替1,200円分と郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を書いた紙片を同封の上、学長事務室宛にお送りください。

[申込み先] 〒814-0198 福岡市城南区別府5-7-1 中村学園大学 学長事務室 「広報誌定期購読申込」係

平成13年度役職者 (平成13年4月1日付)

Table of faculty positions: 家政学部長 島内 博行, 流通科学部長 古川 公成, etc.

昇格・昇任・配置転換等 (平成13年4月1日付)

Table of promotions and transfers: 教授 (短期大学部) 酒見 康廣, 助教授 (短期大学部) 中谷 安男, etc.

退職人事 (平成13年3月31日付)

Table of retirements: 助教授 (大学) 野田耕二郎, 助手 (短期大学部) 大石奈穂子, etc.

表彰のお知らせ

「500 Great Minds of the Early 21st Century」受賞

大関 敏明 教授 (短期大学部 幼児教育学科)



アメリカのBarons Who's Who, Editorial Review Boardが選出する Presidential Award で "500 Great Minds of the Early 21st Century" に大関教授が選ばれた。

研究助成・受託研究等採択状況

全日本コーヒー協会 全日本コーヒー協会研究助成金

「コーヒーはストレスを緩和するが、ラットにおける行動と脳内神経伝達物質セロトニンレベルによる検討」



交付金額 1,500,000円 代表研究者 青峰 正裕 教授 (家政学部 食物栄養学科)

共同研究者 大和 孝子 助手(家政学部 食物栄養学科) 小畑 俊男 助手(大分医科大学 医学部 医学科) コーヒーには様々な身体への作用(例えば覚醒、利尿、ストレス緩和、抗ガン、動脈硬化予防作用等)があることが現在わかっている。

アジア太平洋センター 7Aプロジェクト(受託研究)

「中国における『西部大開発』の戦略と実態」



交付金額 250,000円 研究者 波平 元辰 教授 (家政学部 食物栄養学科)

2001年、中国の「西部大開発」がスタートした。中国政府がこの計画を決定した背景には(1)東部と西部地域間の格差は正、東部の人口増加と西部への移動、(2)西部の天然資源、エネルギー開発と環境保護などの目的があると指摘されている。

研究は、西部地域の代表的な雲南省をとり上げ、中国と日本側との共同研究である。雲南省は自然が豊かで、農産物、鉱産物、水資源開発に、また26の少数民族の文化の多様性は観光に、数ヶ国に隣接している位置は国際交流の拠点としてそれぞれに大きな可能性を秘めた所である。

九州・シルクロード協会 九州大学学術調査(受託研究)

「シルクロードの食文化」 交付金額 250,000円 研究者 波平 元辰 教授 (家政学部 食物栄養学科)

胡桃、胡瓜、胡麻、胡椒など「胡」のつく食品は昔シルクロードを通じてわが国に伝わったものである。シルクロードは昔から、物の交流ルートであり、それがために沿線の都市は興亡の歴史を繰り返してきた。

現在、中国内のシルクロードは新疆ウイグル自治区にあり、人口の半数以上はウイグル、蒙古族など少数民族が居住しており、政治的にも不安定な要素を含んでいる。食の面からは、多様な歴史、民族は多様な食文化を育んでおり、大変に興味深いものがある。

研究助成・受託研究等採択状況

日本動脈硬化予防研究基金

「久山町中高年齢者における高脂血症発症の栄養疫学研究」



交付金額 2,000,000円 研究代表者 城田 知子 教授 (短期大学部 食物栄養科)

久山町研究は、久山町の地域住民を対象として1961年に始まった心血管病とその危険因子の疫学研究である。研究代表者は、1988年の調査から参加して栄養調査を実施している。栄養調査の方法は、半定量的程度法である簡易法を用いている(日本公衛誌.37(2).100,1990)。

学習院大学 計算機センター 平成12年度 学習院大学 計算機センター 特別研究プロジェクト

「社会科学の数理モデルにおける非平衡過程の安定性について」



交付金額 930,000円 研究者 福永 吉徳 助教授 (流通学部 流通科学科)

経済・経営システムの分析手法であるシステムダイナミクス(SD)では、多くのモデルが発散・収束の基本ループに分解され、その振る舞いでシステムを分析している。そこではシステムの振る舞いを支配する基本ループを見つけることがシステムを理解することにつながっていると考えられている。

しかしシステムの全体的な振る舞いでなく、現在の状態を知りたい場面も多く存在する。特に現在の社会環境は急速に変化しているものが多い。ひとつのモデルが適用できる時間間隔は限られている。モデルは次々変化していると考えてもよいような社会現象が存在する。このような場合には現時点でモデルは安定なのか不安定なのかという判断基準が役に立つと考えられる。システム安定不安定を示す指標を時系列データから計算する方法を見つけて出し、システム分析に役立てることがこの研究の目的である。

財団法人 日本科学協会 平成13年度笹川科学研究助成金

「地域在宅高齢者の骨密度と社会的要因等との関連について」



交付金額 550,000円 研究者 内田 和宏 助手 (短期大学部 食物栄養科)

高齢社会を迎え、「寝たきり」の問題が深刻化してきている。「寝たきり」の原因としては骨折が、脳卒中・脳血管疾患に次いで第二位を占めている。介護に関心が高まる中、骨折への予防対策は医学的にも社会的にも重要な課題であると思われる。骨量に影響を及ぼす因子として遺伝、栄養素等摂取量、運動、ホルモンに加え、日常の生活動作能力(ADL)が考えられる。ADLや詳細な身体活動状況を調査し骨量への影響を検討することは、地域における在宅高齢者への社会的貢献は大きいものと考えられる。本研究の目的は、地域在住の高齢者を対象として、骨量に対する社会的要因を調査し検討することである。また、栄養素等摂取量を調べる調査に加え、主にカルシウムの摂取状況(牛乳の摂取頻度やカルシウム補助食品等)を中心に調査する。ADLや社会的ネットワークとの関係を総合的に検討することにより、21世紀の高齢者に向けて、寝たきり老人を減少させ、自立した高齢者のあるべき姿を見出し、QOLの向上に寄与することができるものと考えられる。

2/18~3/4 後援会地区連絡会

九州内の8地区で実施

平成12年度の後援会地区連絡会が、本学を含め九州内の8地区で開催された。連絡会では、教育・研究の近況報告とともに、在学生の学修・生活・就職状況に関する全般的な報告、教員による個人面談等が行われた。この連絡会は、より良い教育効果をあげるために、学園関係者と学生及び保護者が互いに連絡をとり、協力しあうことが必要であること、また、保護者からの意見も本学の教育研究に反映するために、開催されている。



3/23 卒業式

平成12年度卒業式が、短期大学部は午前10時から、大学・大学院学位記授与は午前11時30分から、本学体育館にて行われた。卒業生数は、大学院8名、大学家政学部311名、短期大学部762名。



4/5・6 入学式

4月5日、大学院入学式が中央本館大会議室にて、4月6日午前10時より大学・短期大学部合同入学式が、本学体育館にて行われた。入学生数は、大学院7名、大学家政学部385名、流通科学部245名、短期大学部624名。



研究助成・受託研究等採択状況

日本大学経済科学研究所(共同研究)

「21世紀の環境と倫理」 交付金額 300,000円 研究者 小阪 康治 教授 (短期大学部 家政経済科)



代表研究者 本多 光雄 教授(日本大学)

21世紀において環境問題が重要課題になるのはすでに衆目の一致する所である。この課題について、経済、経営、環境、化学の諸分野の研究者と共に、倫理の立場から発言すべく本研究に参加している。現在、倫理については生命倫理、環境倫理、経営倫理などの諸領域がある。しかし社会においては、倫理観は個々の領域ごとに独立しているだけでなく、混然となり、相互に影響しあって、コンセンサスとしての現代の倫理観が形成されていると考えられる。本研究は、経営問題におけるモラルハザードの現状にどのような提言が可能であるか、また、経営問題と密接な関係を持つ、産業廃棄物による環境破壊問題への具体的提言、を試みる研究である。この場合、現在倫理の諸領域の中でもっとも進んでおり、私が長年研究してきた生命倫理の構築と研究成果を基礎にして、この共同研究の場で発言するつもりである。

1/20 薬膳研究室講演会

21世紀の食の未来を考える

本学の薬膳研究室主催の講演会で、平成12年度新規成長産業連携支援事業の一環として行われた。この事業は本学食物栄養科の三成教授と産業医科大学の徳井講師が経済産業省のコーディネート事業に採択され、薬食同源の考えを基本にしたヘルシーメニューの研究成果を企業に公開し、企業間相互の連携や外部経営資源との引き合わせを推進することによって、健康食品や生活習慣病の予防食を開発することを目的としている。今回は、国民の健康増進・生活の質の向上のために、「21世紀の食の未来を考える」という視点で、3名の専門の研究者に講演をしていただいた。西部ガス・パピオン24ガスホールにて行われ、講演内容は以下の通り。

- テーマ1「栄養から見た飽食と飢餓」: 山元真男(中村学園大学・短期大学部学長)
テーマ2「環境ホルモンと食生活」: 田中勇武氏(産業医科大学産業生態科学研究所所長)
テーマ3「21世紀の健康戦略」: 杉浦信平氏(前厚生省保健医療局生活習慣病対策室長)



1/30 児童学科講演会

報道最前線からみた世界と日本

毎日新聞西部本社編集局長・論説委員の永守良孝氏を招いて講演会が行われた。ソウル支局長をつとめるなど、世界の報道に携わった同氏は、日本と朝鮮の関係を例にとりながら、コミュニケーションの大切さを説明。「第2外国語を学びなさい」そして「人と人、国と国との関係には、必ず過去がある。国際交流を行う上で、歴史を学ぶことは大切」というメッセージが託された。



1/31 栄養科学研究科 特別講演会

リポタンパク(a)と動脈硬化

大学院・栄養科学研究科主催の特別講演会。講師に、山形大学医学部分子病態学教授の一瀬白帝氏を招いて、西1号館視聴覚室にて開催された。リポタンパク(a)とは、脂質粒子の一つで、血栓形成および動脈硬化を促進すると考えられている。同氏は、最先端の研究内容をスライドを交えて話された。

